

## ■循環器センター医師のご紹介

令和7年11月現在

ごん どう <b>近藤</b> まこと <b>誠</b> (循環器内科科長) (循環器内科部長)	虚血性心疾患、循環器一般	日本内科学会 総合内科専門医 日本循環器学会 循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会 心血管カテーテル治療専門医 難病指定医 臨床研修指導医 心不全緩和ケアトレーニングHEPT修了
やまと くわち みほ <b>山口</b> 実穂 (循環器内科医長)	循環器一般 心不全 心エコー図検査	日本専門医機構認定 内科専門医 日本循環器学会 循環器専門医 超音波専門医 ICLSプロバイダー JMECCプロバイダー 心不全緩和ケアトレーニングHEPT修了 TNT研修修了 緩和ケア研修会修了 BLSプロバイダー ACLSプロバイダー
のじり しょう <b>野尻</b> 翔 (循環器内科医長)	循環器一般	日本専門医機構認定 内科専門医 ICLSプロバイダー JMECCプロバイダー 緩和ケア研修会修了
はこ だい さち こ <b>箱田</b> 祥子 (循環器内科医員)	循環器一般	ICLSプロバイダー JMECCプロバイダー FCCSプロバイダー 緩和ケア研修会修了
きく しま <b>菊島</b> 旭 (循環器内科医員)	循環器一般	ICLSプロバイダー JMECCプロバイダー JPTECプロバイダー 緩和ケア研修会終了

## ■ 外来担当表

※完全予約制

令和7年11月現在

	月	火	水	木	金	土
外来	山口 田村(第1、3、5)(不整脈)	近藤 遠藤(第1、3、5)	野尻 桑原 心臓外科	腫瘍循環器 (山口第1) 丹下	近藤 山口(第1、3、5) 菊島(第2、4)	箱田(第2、4)

午後に各種検査を実施しております



〒378-0012 沼田市沼須町910-1

電話:0278-22-4321

FAX:0278-22-4393



# 循環器センターのご案内



# 群馬県北部の循環器内科診療を支援します

# 循環器センター長のあいさつ



近年、「心不全パンデミック」と呼ばれるほど心不全患者が急増しており、特に高齢化が進む利根沼田地域において、心不全診療の重要性がますます高まっています。そこで、当院では、地域の皆様に安心して循環器診療を受けていただけるよう、「循環器センター」を設立しました。

当センターは、いつでも高度先進的な循環器診療を提供できる施設ではありませんが、**地域に根差した心不全診療の拠点**として、診療を進めていきます。

また、当センターでは、地域の診療所や病院と連携し、**紹介しやすい診療体制の整備**や、**地域の医療機関向けの勉強会の企画**にも積極的に取り組んでまいります。

私たちは、患者様一人ひとりに寄り添い、地域全体で心不全を適切に管理できる体制を構築することを目指します。利根沼田地域における心不全診療の充実に向け、地域の皆様とともに歩んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 包括的心不全診療の実施

急性期から末期まで、多職種の力を合わせて診療を行っています。

各種検査から病態を評価した上で、適切な時期に適切な治療を行えるようにしています。

心不全予防、教育、心臓リハビリ、心不全緩和ケアにも力を入れています。

外来

- 1 循環器内科外来
- 2 心臓外科外来
- 3 不整脈外来

- 4 腫瘍循環器外来
- 5 心不全早期発見外来
- 6 救急外来

### 外来心臓リハビリ

週に約45件の外来心リハを実施しています。

心肺運動負荷試験(CPX)を実施し運動耐容能(体力)の評価や個別の運動処方を行っています。

2024年より腫瘍循環器リハビリテーションを実施しています。がん患者様、がんサバイバーの方を対象に心臓リハビリテーションを取り入れた運動療法です。

### 地域の訪問看護ステーション、 介護施設、病院と連携

### 管理栄養士による栄養相談・指導

### 外来看護師による「心不全相談」



心不全相談の様子

## 主な診療内容

- 心不全
- 急性冠症候群、狭心症、下肢閉塞性動脈疾患  
急性心筋梗塞への経皮的冠動脈インターベンション等カテーテル治療の実施。
- 不整脈  
生活習慣病の一つと言われるほど増加傾向にある心房細動を中心に、不整脈診療の実施。
- 腫瘍循環器  
昨今がん治療による心血管障害が問題となっている。その予防、治療を行い、がん治療が完遂できるようサポート。また心血管毒性のある抗がん剤を使用中の方を対象に、腫瘍循環器リハビリテーションを実施。
- 急性肺血栓塞栓症
- その他  
心臓弁膜症、心臓外科術後リハビリ、大動脈解離、睡眠時無呼吸症候群、高血圧など。

## 検査

- 冠動脈造影(薬剤負荷も可)
  - 下肢血管造影
  - 心肺運動負荷試験(CPX)
- 負荷エコー検査  
(運動、薬物)
  - 心臓CT
  - ICM植え込み



### 心不全療養指導士

(外来・訪問看護師2名/病棟看護師4名)

6名

／ インターベンション  
エキスパートナース 1名

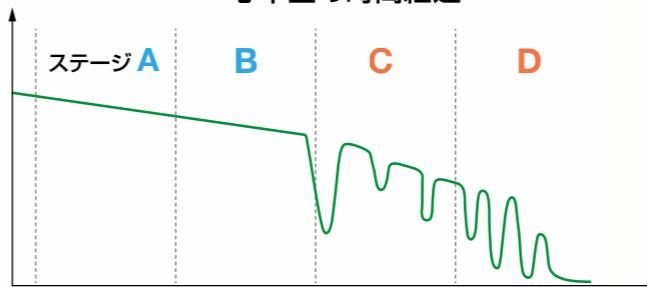
／ 心臓リハビリテーション  
指導士 3名

入院

## 多職種カンファレンスの実施

医師、病棟看護師、薬剤師、外来看護師、理学・作業療法士、ソーシャルワーカー、管理栄養士でカンファレンスの実施。治療方針の共有や再発防止のための療養環境提供に重点を置いた話し合いの実施。

### 心不全の時間経過



### ステージA・B予防

- 早期発見
  - ・BNP測定
  - ・CPX/負荷エコーなど
- リスク管理



### ステージC・D心不全発症

- 背景疾患精査
- 併存症管理
- 薬物治療
- 非薬物治療
- 心臓リハビリテーション
- 心不全教育
- 生活指導、栄養指導
- 緩和ケア-ACP
- 退院調整
- 他院との連携

(詳細はHP\*参照)

\*[https://www.tonehoken.or.jp/chuo-hospital/medical/shinryo/department/cardiovascular\\_center.html](https://www.tonehoken.or.jp/chuo-hospital/medical/shinryo/department/cardiovascular_center.html)

